



国

語

注意事項

- 一 合図があるまでこの冊子を開かないで下さい。
- 二 この冊子は十一ページ、解答用紙は一枚あります。落丁、乱丁、印刷不鮮明な箇所を見い出した場合は、すみやかに申し出て下さい。
- 三 解答は解答用紙の所定の場所に書いて下さい。
- 四 解答用紙には受験番号を忘れずに記入して下さい。
- 五 文字は楷書でていねいに書いて下さい。
- 六 この冊子は試験終了後、持ち出さないで下さい。
- 七 試験時間 六〇分。
- 八 配点 一〇〇点。

一

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

問(一) 傍線部 (a) ～ (e) の漢字の読み方をひらがなで記しなさい。

問(二) 空欄 ア に当てはまる言葉を次から選び、番号で答えなさい。

1 ましてや

2 さらに

3 とくに

4 たとえば

問(三) 傍線部 (1) 「一般の人たちがこれほどまじめ」とあるが、その理由を簡潔に説明しなさい。

問(四) この文章に次の段落を入れるとすると、どこに入れるのがふさわしいか。入れた直後の文の最初の五文字を書き抜きなさい。

しかも驚くべきは、従業員と企業とが契約を結んでいるがゆえに徹底してプロフェッショナルとして振る舞っている、というわけではないことです。

問(五) 傍線部 (2) 「そう」とは何か。わかりやすく説明しなさい。

問(六) 傍線部(3)「られる」の用法として同じものを次から選び、番号で答えなさい。

- 1 父の健康が案じられる。
- 2 調理すれば食べられる。
- 3 社長が出かけられる。
- 4 獲物に逃げられる。

問(七) この文章に見出しをつける場合、最も適切なものはどれか。次から選び、番号で答えなさい。

- 1 プロとしてのモラルが高い人ばかりの国、日本
- 2 「普通の人」のレベルが普通ではない国、日本
- 3 ルールを徹底的に守る国、日本
- 4 言葉に対する責任意識が強い国、日本

二

次の文章を読んで、後の設問に答えなさい。

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

この部分は著作権の都合上公表出来ません

問(一) 傍線部 (a) 〃 (e) のカタカナの部分に漢字に改めなさい。

問(二) 空欄 A に当てはまる四字熟語として最もふさわしいものを次から選び、番号で答えなさい。

1 猪突猛進

2 一日千秋

3 一進一退

4 順風満帆

問(三) 傍線部 (1) 「それ」の指し示す内容をわかりやすく説明しなさい。

問(四) 空欄 B に当てはまる登場人物名を次から選び、番号で答えなさい。

1 卓也

2 健司

3 中本

4 菅野

問(五) 傍線部(2)「弱気」とは陽介のどのような心情を指しているか。最も適切なものを次から選び、番号で答えなさい。

- 1 東大に現役で合格し、社会の中でしかるべき地位に就くことへの自信がなくなったこと。
- 2 自分自身が納得するかどうかを第一の基準にとりて生きていく考え方が薄れたこと。
- 3 ガリ勉をして東大に進み、安定したレールに乗ることをあきらめかけていること。
- 4 精神的にも経済的にも恵まれた人生をおくることに意味を見いだせなくなったこと。

問(六) 傍線部(3)「遅れた言いわけ」とあるが、遅れた理由をわかりやすく説明しなさい。

問(七) この文章における「おれ」と「ぼく」の違いについて百字程度で説明しなさい。

○国語Ⅲ（後期）3/12

1 出題意図

現代文（説明的文章、文学的文章）から問題文をとり、100 点満点（説明的文章 40 点、文学的文章 60 点）で作成した。

作問にあたっては、日頃の国語学習の成果を測れるように心掛けた。語彙力・読解力・思考力・表現力を試す問題を配置し、選択式・記述式の解答方法を求めた。

2 解答例

1

問（一）(a) じょうじゅ (b) かえり (c) えとく (d) きちょう (e) へんせん

問（二）二つの意味を兼ね持つこと。

問（三）4

問（四）1

問（五）老人は神仏に近い存在とみなされていたから

問（六）4

問（七）4

2

問（一）(a) 貼 (b) 偉人 (c) 雰囲気 (d) 辞 (e) 誇

問（二）3

問（三）自分が敬愛する宮下先生が、日本史を好きな彼女に日本史を教えることが誇らしかったから。

問（四）輝兄ち～るのだ

問（五）3

問（六）水を打～静けさ

問（七）略